

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

| | | | |
|---------|------|------------|--------|
| 種 目 名 | 社会 | 採択替えの有無 | 有 ・ ④無 |
| 発 行 者 名 | 東京書籍 | 従来 of 発行者名 | 東京書籍 |

1 学習指導要領との関連

- 問題解決的な学習を通して、よりよい社会づくりに参画・貢献しようとする意欲と態度を育てることができるような単元構成になっている。また、基礎的・基本的な知識・技能を系統的に習得し、自ら選択・判断した考えを他者に発信できるよう編集されている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- (1) 防災・安全教育に関連した教材を全ての学年で取り上げ、自助・共助・公助・互助、防災等自他の生命を尊重する意識が高められるよう配慮されている。
- (2) 社会に生きる人々の姿を取り上げ、人生をたくましく切りひらき、自らの力を社会に生かそうとする意欲や態度を育むよう工夫されている。

3 内容

(1) 内容の選択

- ・ 重要な学習事項が「ことば」として分かりやすく示され、「まとめる」場面では一覧を提示し、言語活動に活用できるよう工夫されている。
- ・ 持続可能な開発目標（SDGs）について取り上げ、人類共通の課題について考えることができるよう工夫されている。
- ・ 愛知県周辺を取り扱った教材が多く使われ、身近に感じられる。（愛知県豊田市、名古屋市、岐阜県海津市等）

(2) 内容の程度

- ・ キャラクターの呼びかけや発言から学習問題をつかみ、興味・関心をもって学習が進められるよう工夫されている。
- ・ 見開きページでの写真・イラスト・グラフが多く掲載され、児童が、主体的に楽しく学ぶことができるよう配慮されている。
- ・ 学習段階「まとめる」で考えの表現方法を学ぶとともに、「いかす」では、今日的な課題について社会参画の方法を考えたり、提案したりして、自分の考えを発信できるよう工夫されている。

(3) 内容の構成

- ・ 「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という流れで構成され、知識・技能の習得や、思考力等の育成が円滑にできるように工夫されている。
- ・ 小単元の学習を終えた後に、「ひろげる」として発展的な学習が配列され、児童の興味・関心を高められるように構成されており、分量も適切である。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 「ことば」や「学び方コーナー」が多く記されており、知識・技能の習得、振り返り等がしやすいように工夫されている。
- (2) 身近なキャラクターを用いて「活用のポイント」や、巻末に「学んだこと」「さくいん」を示したり、「D（デジタル）マーク」を紹介したりすることで、児童が主体的かつ円滑に学べるように工夫されている。

5 印刷・造本等

- (1) イラスト・図表等が、カラーユニバーサルデザインの観点で印刷されている。ユニバーサルデザインフォントが使用され、読みやすくなっている。
- (2) 高学年は分冊になっており、重さの負担への配慮がなされている。